

のびる松っ子2

～自分から、自分で～



令和6年11月1日
大村市立松原小学校
学校だより No. 14
校長：永富伸介

2学期も折り返し

11月になりました。月曜日の職員連絡会で「2学期もちょうど今日で折り返し、残り41日になりました」という話題が上りました。もう2学期も折り返しになりました。

私たちは「虹は何色あるか？」と問われるとき「7色」と答えるでしょう。しかし、国や種族によっては7色ではなく、「8色」「6色」「5色」と捉えられるようです。中でも、南アジアのある種族は「2色」に見えるそうです。少なくとも私には「4色」以上に見えるのですが、これは言葉の種類によるもので、実は、この種族には色を表す言葉が「明るい」「暗い」二つしかないからなのだそうです。言葉は感性も左右してしまうのですね。学校では日々、言葉を用いて学習しています。当たり前のことではありますが、それが学習内容を理解するだけでなく、豊かな感性を得るためのものでもあることを大切にしつつ2学期後半も取り組んでいきます。



収穫の秋

収穫の秋です。23日(水)に1・2年生が学校園に育てていたサツマイモの収穫をしました。私も見せてもらいましたが、なかなか立派な出来でした。子どもたちもうれしそうにいましたが、何よりも、どうやって食べるか楽しみにしていました。各御家庭で工夫していただいたのでしょね。ありがとうございます。また、28日(月)の午後は5年生が餅米の稲刈りに出かけました。今年は水の管理が難しかったために例年よりも収穫が少なくなるとのことでしたが、稲穂もずっしりと一粒一粒が大きくよく育っているとのことでした。9月にみんなで雑草取りを頑張った甲斐がありました。精米された餅米は12月1日(日)に行われる「もちつき祭」に使われます。また、販売も計画していますので、詳細は後程お知らせします。お疲れ様でした。



深まる交流

この10月も3年生が田中鎌工業さんの見学、4年生がまつばらの里や大村市地域包括支援センターの皆さんによる高齢者体験等の講座等で多くの方にお世話になりました。また、当日降雨等のために市小体祭が中止となったために、6年生は28日(月)に福重小と合同記録会を行いました。こうして地域や私たちを支えてくださっている方、他校の子どもたちとの交流は授業だけでは得られない貴重な学びとなりました。

特に、6年生の記録会では、松原小の子どもたちもたくさん6年生を励ましてくれました。かえって緊張感が増したかもしれませんが、子どもたちが躍動する姿が数多く見られました。保護者の方の応援も力になりました。御参観ありがとうございました。

